

# ユニコム 通信

Universal Community

Vol.35

ユニコムかつしか機関誌

<http://uck80.com>

シニアネットフォーラムUSTREAM生中継(4面参照)



- 2面・「区民がつくる葛飾百科」が終了
  - ・お知らせ
- 3面・パソコン豆知識・クイズ
  - ・ふれあい
- 4面・最近の活動から
  - ・総務担当より
  - ・編集後記



## 新年度を迎えて

ユニコムかつしかの7期目の事業年度が始まった。

これまで年々事業収入が漸増傾向にあったが、24年度の事業予算規模は、「区民がつくる葛飾百科」が終了したことにより、その分縮小される。そのほかの事業については概ね前年度と同規模の計画であるが、そのうち「暮らしを彩るパソコン教室」と「シニアのためのパソコン教室」の事業収入がおよそ7割を占める。従って、この事業がどれだけの実績をあげられるかが事業計画達成の大きなポイントとなる。

「暮らしを彩るパソコン教室」の23年度受講者数は約1,300名、前年度比9%増であり、ほぼ毎年増え続けている。そのうち初めて教室に参加した人が440名と4割強を占め、パソコンを学習したいという人たちがまだまだ多く存在する。しかもアンケート結果からウィンドウズ7搭載の新しいパソコン所有者が徐々に増えてきている。

こうした傾向を踏まえ、新年度では新パソコン設備の導入やネットの光回線化などの教室環境の整備、パソコン初心者への基礎コースの充実などを含む一連のカリキュラムやテキストの刷新も行った。また、きめ細かい受講者フォローができるシステムも製作中である。

すでに4月コースが始まっているが、今後も無料学習会でのサポート、受講成果発表の場作り、要望にマッチしたコース開催などを行って、新規および継続受講者の拡大を図ってゆく予定である。

一方、「シニアのためのパソコン教室」は、最も歴史の長い教室であるが残念なことに受講者が年々減少傾向にある。これはコースやカリキュラムが「暮らしを彩るパソコン教室」と殆ど同じ内容になっていることが大きな要因であろう。初心に帰ってシニアにふさわしい講習を検討し、独自性のある教室に変えてゆくことが事業存続のためにもぜひ必要である。

また、ウェルピアの障害者パソコン教室では、パソコン設備が新しくなるとともに完全なマンツーマン式に変わり、一人一人のニーズに対応したきめ細かいレッスンを行ってゆく。

このほかの教室や個人レッスンを含め、アドバイザーが受講される方々に誠意を持って対応してゆくことが事業の成果向上につながる最良の方法である。受講してよかった、楽しかった、もっと早く来ればよかった、自信が持てた……皆さんの声を聞くことを目標にアドバイザー全員の知恵と力を結集して行きましょう。

## 協働事業

### 「区民がつくる葛飾百科」が終了

平成19年に、葛飾区立図書館の課題提起で始まった協働事業「区民がつくる葛飾百科」が昨年度で協働が終了した。

この事業は「図書資料以外の地域資料を収集、保存して公開する」というもの。

具体的には①以前図書館が調査した「文学に表れた葛飾」を電子データ、ウェブページにして図書館のサイトで公開すること②インターネット上の葛飾に関する情報を検索し、その全部または一部を新たなページに編集しなおして、図書館のサイト内に「区民がつくる葛飾百科」として公開するというもの。

以前調査に使ったホームページが、いつの間になくなってしまったことがあるので、残しておきたいというのが、提案者の出発点だったが、漠然としたイメージしかなかった。しかも、ほとんど前例のない事業で、ユニコムは、事業の進め方から作業方法、マニュアル作り、ウェブのデザイン、公募で集めた区民ボランティアを指導しながらの作業など、1から具体的プランを作って実行した。

計画どおり平成20年10月から作業に入り、22年には「葛飾文学散歩」を閲覧貸出用CDとして製作するとともに図書館ホームページ内で一般公開、昨年はその地域情報として再編集したウェブサイトを加え、「区民がつくる葛飾百科」としてリニューアルした。

この事業のポイントは、区民や区民以外の人を作ったホームページからも葛飾地域の情報を集め、区民ボ

ランティアの作業によって「区民がつくる」ということだった。しかし、具体的な作業がスタートした時点では提案者は異動、その後も役毎年のように担当者が替わり、当初の趣旨がうまく伝わらなかった。

その結果、かなり広範囲にサイトを収集編集したにもかかわらず、個人ブログは評価されないなどのため僅か40サイトほどでの公開だった。その後、図書館との話し合いで「事業の趣旨から、明らかな誤りや、他者への誹謗中傷など不適切なもの以外は載せるという方針で見直す」ことになったものの、結局1年間追加のアップはなかった。



この作業を通じて筆者自身初めて知った情報、ユニークな情報が多くあり、当初の趣旨通りの緩やかな掲載基準のもとに、更新回数も多くして公開していけば、事業評価も違う結果になったのではという思いを捨てきれない。

近く昨年度編集したうち30サイトほどと文学散歩10作品が追加アップされる予定だ。さらに、図書館には不採用のサイトを見直すなどして、今後とも充実させていってほしいと要望している。また、長く保存するという趣旨に賛同して、掲載を許諾してくれた著作者のために、サイトが未永く存在し、資料的価値を増すことを願っている。

そのためには多くの人が見てくれることが大事。みなさんも閲覧とPRお願いします。アドレスは <http://www.iib.city.katsushika.lg.jp/hyakka/index.html>

## お知らせ

### ■新入会員のお知らせ

4月に座間淑行様が入会されました。今後の活躍を期待し、応援します。

### ■日商PC検定試験合格者(2月～3月)

穴澤剛様がデータ活用ベータシビックに合格されました。おめでとうございます。

### ■シニアネットフォーラム21 in 東京 2012

2月16日、野村コンファレンスプラザ日本橋からUSTREAM中継を行いました。(4面)

### ■暮らしを彩るパソコン教室環境整備

3月受講の成果発表の場作り29日～4月1日にかけて新宿とお花茶屋会場の光回線などの環境整備と確認を行いました。多数のアドバイザーの協力に感謝！

### ■第7期総会のお知らせ

5月27日(日)10時～ウイメンズホール  
詳細は別途お知らせします。

### ●ユニコムつかひへのお問合せは左記まで

Tel 03-6905-8080

FAX 03-6657-6185

E-mail [info@uc-knet](mailto:info@uc-knet)

# パソコン使ってますか？



## ■パソコン豆知識■

ウィンドウズ7には「32ビット版」と「64ビット版」の2種類あり、「64ビット版」への移行が進んでいます。

64ビット版の互換性について知っておくことはウィンドウズPCを購入または使用するうえで、ぜひ押さえておきたいポイントです。

64ビットや32ビットは、ウィンドウズPCが一度に扱える情報量を指しています。わかりやすく言えば、一度に処理できる情報量が64ビット版のほうが多いので、その分処理速度が速くなるわけです。

また、使えるメモリー量が増えるのもメリットです。32ビット版では4GB以上のメモリーがあっても約3GBしか扱えません。64ビット版なら、現在主流の4GB搭載パソコンのメモリーをすべて利用できるようです。同じ4GBのメモリーを搭載していても、64ビット版のほうが使えるメモリー量は約1GB増えます。

メモリーが多いほうが、複数のソフトを同時に使うときなどに有利になります。ウィンドウズPCではメモリーが不足すると、ハードディスク(HDD)を代わりに使います。HDDは、メモリーに比べてデータのやり取りが遅いので、パソコンの処理速度が落ちてしまうのです。動画の編集など大きなデータを扱う作業も有利です。

いいことづくめと思えますが、64ビット版ウィンドウズ7では古いソフトや周辺機器を利用できない可能性ががあります。XPに対応するなど比較的新しいソフトなら互換性の問題はほとんどないと考えてよいでしょう。周辺機器を使うには、64ビット版ウィンドウズ7用のドライバーが必須です。32ビット版ウィンドウズ7のものでは使えません。キヤノンやセイコーエプソンなど、大手メーカーの複合機やプリンターは対応済みですが、古いプリンターではドライバーそのものがないこともあります。

このような理由で、古い周辺機器や古いソフトを使いたい人は、32ビット版ウィンドウズ7を選ぶほうが無難と言えるでしょう。ソフトや周辺機器の対応状況は、マイクロソフ

トのホームページなどで調べてみましょう。

## ■パソコンクイズ■

【問題】最近では「BDXL」規格のブルーレイドライブを搭載するPCが増えていますが、

BDXL規格のブルーレイディスクは、3層の場合で何GBまでデータを記録出来るのでしょうか？

1. 25GB
2. 50GB
3. 100GB

◆会員以外の方も回答できます。

住所・氏名・年齢を明記の上、左記アドレスまでメールにてお送り下さい。

正解者の中から抽選で一名の方にUSBメモリーをプレゼント致します。

※切り4月25日 アドレス：deg@uc-knet

## ◆前回の問題と答◆

【問題】エクセルで、数式を作成するとき使用するタブは次の3つの内どれでしょうか。

- (1) 数式 タブ。
- (2) ホーム タブ。
- (3) どのタブでも使用できる。

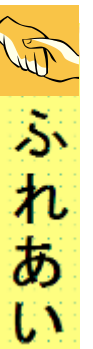
【回答】正解は(3)です。数式を作成するには、タブとの関係ありません。Excel 2007・2010では、使用中のタブに關係なく数式を作成できます。

例えば、「数式バー」や「アクティブセル」に直接入力して作成することができます。

## ◆当選者発表

正解者多数の中から抽選により次の一名の方にUSBメモリーを差し上げます。葛飾区亀有にお住まいの大島滋様 おめでとうございます。

惜しくも抽選に外れた方は次回また挑戦して下さい。ご応募お待ちしております。



「区民がつくる葛飾百科」の制作が三月で終了した。四年にわたる月一回の地味な作業だったが、私にとってはユニコムにお世話になるきっかけにもなり、教えていただくことも多く、貴重な経験だった。また、葛飾を知るいい機会にもなった。

その中の「文学散歩」は葛飾の地名が出てくる本を紹介するコーナーだ。

五木寛之の著書に登場する「立石」には貧しかったころの著者が、しばしば血液を売って急場をしのぐ製薬会社があった。大人たちは血液銀行と呼んでいた。現在の葛飾税務署だ。実家がすぐ傍だったため、子供の頃よく浮浪者のような人たちを見かけた。そろばん塾の帰りにどうしてもその横を通らなければならず、文鎮を握りしめて、息を止めて走り抜けた。どぶ板の隙間からはいつも真っ赤な水がのぞき見えた。

誰もが貧しかった下町の風景が、子供の頃の自分と重ねあつて蘇ってくる。作業をしながらこんな事を思い、葛飾に生まれ育った事を懐かしく振り返る。「百科作業ってどんなことしてるの?」と思つていた方も多いかもしれない。一度訪れて、わが街葛飾を再認識してみても如何でしょうか。

(村井和枝)



## 最近の活動から

### ■シニアネットフォーラム

2月16、17の両日、東京都中央区の野村コンファレンスプラザ日本橋で、財団法人ニューメディア開発協会主催の「シニアネットフォーラム21 in 東京2012」が開かれ、ユニコムかつしかが初日の会議の模様をUSTREAMサイトを使って中継した。

同協会から中継の依頼を受けたユニコムはスタッフを募集、その結果、大島代表、石本副代表以下、松本、高木、岩井、鈴木志の6人が参加することになった。

大島代表の指導の下、事務所です事前にパソコンの設定やカメラテストなどを行い、現場も下見して、回線やカメラの位置を決めるなど、万全の態勢で臨んだ。

準備段階では、初め音が入らないなどのトラブルもあったが、テストを重ねたおかげで当日はスムーズ。機材の運搬と自宅でのモニター役の高木会員から「ちゃんときてるよ」と連絡ももらった。

当初はオープニングと基調講演だけのはずが、初日



のプログラムを全部中継し、無地終了した。

この経験を新たな事業に活かしたいものだ。なお、当日の中継録画は次のURLで見られる。

<http://uc-k.net/snf2012/index.html>



### 総務担当より

事務所当番マニュアルの本運用を4月から開始しました。更なる改善点などご指摘願います。

また、新しいレーザー・コピー機（兼プリンタ）が4月9日から使えるようになりました。近いうちにコピー・サービスも始める予定です。



- ★事務所は会員活動の拠点、みんなの財産！
- ★事務所を清潔に、居心地のよい場所に！
- ★事務所当番にご協力よろしくお願ひします。

### 会員募集中！

ユニコムかつしかはパソコンを活用した幅広い地域コミュニティ作りを目指しています。パソコンを教えたい人、習いたい人が共に勉強しています。パソコン指導者の養成や、個人レッスン、訪問サポートも行っています。お気軽にご相談ください。会員になると、個人レッスンが一般1時間1500円から会員1200円になるなど、割引料金になります。

### IT・パソコンのことならユニコムかつしかへ！

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ■講習会          | ■指導者養成講座         |
| ・暮らしを彩るパソコン教室 | ・シニア情報生活アドバイザー   |
| ・たつみ憩い交流館講習会  | ■個人レッスン(於:事務所)   |
| ・ウェルピア講習会     | ■訪問サポート・訪問レッスン   |
| ・白鳥福祉館講習会     | ■Web・機関誌等制作支援    |
| ■地域 SNS かちねっと | ■ユニコムかつしか交流教室    |
| ■区民がつくる葛飾百科   | ■日商 PC 検定講座・試験実施 |

### 編集後記

私事だが、今年から事務の仕事の少し始めた。パソコンを使う場面では、ユニコムの活動を通じて、パソコンまわりの基礎力が高まっていることを実感した。ショートカットキーやEXCELの関数など、使いこなせることが増え、頼まれる仕事の内容も変わってきたような気がする。

高齢化社会といわれているが、現役シニア世代が活躍できる場はまだあるのではないだろうか。また、そういう場がもっと増えてほしい。(祐)